

LEONTODO

N-ro 31



1964 Sep.

HEL

-
- オ28回北海道エスパーント大会記 (1)
新HEL規約 (15)
緑の屋について 星田 淳 (16)
BONZOについて / (17)
思いつくまゝ Mokkos (18)
先輩は語る 三田智大 (19)
道新記事をめぐって 永田明子 (21)

才 28 回 北海道 エスペラント 大会 記

A、前夜集会

1964、6、6 18、00~21、00

室蘭市開運町鉄道クラブ

出席 36名 (東京1、函館1、札幌4、~~苫~~小牧15、
遠浅1、小樽4、由仁1、岩見沢1、有珠1、室蘭7)

18、50 開会 挨拶 須藤 昭 三

自己紹介、相沢治雄氏の音頭で乾杯後食事と *babilado*

20、00 8ミリ映画上映

室蘭より「オコタンペ湖キャンプ」「クツタラ湖遠足」「
ポロト沼スケート会」など、札幌より「才24、25、27
回北海道エスペラント大会」昭和11年札幌で開催した「
才24回日本エスペラント大会」を上映

21、00 *Tagigo* 春唱 解散

プログラムの変更を知らず、今日が大会と思つて東京から
飛行機で参加された稲葉さんにはお気の毒であつた。

~~小~~小牧西高の若い人達11人がサツと入室した時は本当に
フレッシュな感じ、まるで *en La Mondon* ~~menis~~ だつ
た。

8mm映画では、日本大会が圧巻で参加者に多大の感銘を与
えた。

B、大 会

1964、6、7 10、40~16、00

室蘭市労働会館中会議室

出席者 56名 不参加 16名 計72名

10、00 受付

10、40 開会、司会 須藤昭三

○開会宣言 小林陽子

○Esperanto 音唱

○準備委員挨拶 平田岩雄

○大会議長選出 由仁の新田為男氏より札幌の児玉広夫氏を推薦。満場拍子をもつて決定

○議長挨拶 児玉広夫氏

Antaŭ Ĝio mi kore dankas al la preparaj komitatoj, pricepe Muroran-anoj kiuj trebone kaj energie aranĝis tiun Ĝi kongreson.

Mi estas tre ĝoja kaj honora rekomendite kiel la prezidanto de la 28-a Hokkaido Esperanto Kongreso malgraŭ mi ne taŭgas.

Mi preĝas ke tiu Ĝi kongreso finiĝu sukcese kaj mi petas al vi vian kunlaboron. ..Dankon.

○祝電披露 山田つゆ

1) 西田静彦 (米国ノースカロライヤ、チャペルヒル)

北海道エスペラント大会おめでとうございます。毎年新しい人々を迎えて行なわれる大会はなごやかな雰囲気の中にも意味あらたに将来の発展を願わせる何ものかがある様です。

1961年の大会を最後にこれで3回欠席を重ねることになり、その間に北海道エス大会の模様もすっかり変ったことだら

うと思うと、せめてテレビで大会の国際中継でもやつてもらえないだらうかと、札幌の木村さんをお願いしたくなる次才です。

オリンピックと世界エスペラント大会をあとに控えたこの大会が大成功を収めます様心から祈ります。

2) 星 田 文 子 (昔小牧)

御盛会をお祝い申し上げます。

3) カモセツコ (東京)

御盛会を祝し、今^後の御発展を祈ります。

◎自己紹介

各人各様のエスペラントによる自己紹介の中に、穂別からはるばる参加した穂別中校エスペラントクラブ員の流暢なエスペラントに盛んな拍子が湧く。

◎地方会運動状況報告

1) 函館エスペラント会 吉 田 栄 氏

函館には10数人のエスペランチストが居る筈ですが、残念な事に現在は会合をもつて居りません。東京では精力的に才50回世界エスペラント大会の備準が進められて居り、私もこんど帰えつたら再び運動をはじめなければと考えて居ります。函館に於けるエスペラントの歴史は古くもう40年になりますが、まだこの様な状態で皆さんの御指導をお願いします。

2) 小樽エスペラント協会 高 橋 達 治 氏

小樽も函館同様取りたてゝ申し上げる様な事ありませんが、昨年小樽で大会を開いた時は講習生も若干居りましたし、講習会も年末まで続いたのですが、何にせ講習生も出たり出

なかつたりでいつとはなしに立消えになりました。然し私はまだ同志獲得の望みはすてゝおりません。今春来再び初心者のための講習会をはじめ現在8人の男女講習生がエスペラントを学んで居り、私と土田さんが教えて居ります。私は吾々エスペランティスト全部が世界大会に参加する様心から望んで居るものです。

3) 札幌エスペラント大会 吉原正八郎 氏

会員は現70名でその中1/3がFraülinoです。

行事としては年一回の定期総会、12月の末にザメンホフ祭、又毎週木曜日には私の事務所で晩の6時から学習の会を開いております。

昨年10月4日、ニュージーランドのワイズ夫妻を市内日航ターミナルに6名で出迎え、パーラーフジエで歓迎会を開催。出席者はH、E、L会長の山賀博士や喜小牧の星田さんを含め17名。

この日の模様は北海道新聞社で取材した。その晩夫妻は私の家に泊り翌5日山賀さんと小樽に出発。6日夜は小樽から戻つた夫妻を木村さんが定山溪のNHK後風荘に案内一泊。翌7日喜小牧に出発。

12月15日、雪印パーラーでザメンホフ祭を開催、出席者は11名。

今年の4月16日に総会を開催、出席者は15名。世界大会後援の件では、小数から多額をお願いするより、小額でもよいから多数が協力する様にと世界大会までに1人最抵200円の拠出を申合せた。

以上で報告を終りますが一番問題になるのは、講習会を開けば勿論ですが開かなくても随時エスペラントの門を叩くも

のはふえてはおりますが歩どまりが悪い、新しい人の出席が
少ない。入つては来るがすぐやめてしまふ。午後から皆さんの
御智恵を拝借して対策を練りがんばつてゆきたいと思いま
す。

4) 由仁エスペラント会 新田 為 男 氏

由仁エスペラント会は現在不活潑で御報告申上げる事が御
座居ません。

才二次大戦后由仁のクラブは道内最大のクラブになつたの
ですが、その後会員がチリチリとなり活動を止めて現在に至
つて居ります。

5) 舊小牧エスペラント会 星 田 淳 氏

昨年の大会以降やつた事と言へば、市民文化祭の折公民館
で展示会をやつた程度で、これも場処が不適當だつたのと、
会員は備準はしたが、常時出ておられなかつた等のために充
分な成果を挙げる事が出来なかつた。

初等講習会は現在2ヶ所でやつて居り、一つは公民館で人
数は少いが5名、もう一つは西高校で、これは会員もだんだ
ん増えて20名以上になつています。この外鶴川からエスペ
ラント学習希望者が大分居るから教えに来て欲しいと言う事
で、月曜日に掛けて指導して居りますが、中学生が多く20
名位。

以上が現況で舊小牧エス会本来の会合は今のところ持つて
居りません。

6) 舊小牧西高校エスペラント同好会 菅 原 稔 氏

昨年11月に才1回の会合を開き舊小牧エス会の影浦さん
に来てもらつてエスペラントの話しを聞きました。

出席者は8名。その後毎週土曜日に集合して北畠さん、影浦

さんの指導を受けて居ります。テキストは初級読本を使用。

12月には市内の食堂で若小牧エス会の方々とザメンホフ祭を開催と言うより招待された形で出席。今年1月には影浦さん宅で新年宴会。2月にはポロト沼で室蘭エス会の方とスケート会を開催しました。

発足以来もう半年になります。今のところレクリエーション位で目立つた成果はありません。しかし現在会員20名でやつと形が出来たと言うところ、忙しい中をわざわざ指導して下さい北畠、影浦両氏の努力を無にしない様努力して立派な会にしたいと思つて居ります。

7) 穂別中学エスペラントクラブ 塩谷 登 氏

昨年5月7日クラブ結成。同年11月に東京の学習研究社から突然電話でクラブ活動を見せて欲しいと言う事で承知した所、今年の中学生一年コース2月号にその時の模様が詳しく紹介された。全国から沢山の問い合わせの手紙が参り、それには一々丁寧に返事を書き、日本エスペラント学会や各地のエスペラント会を紹介した。中に穂別のクラブに入会したいと言うのも沢山ありましたので、2月末頃からガリ版で通信教授の様なものをはじめて居ります。

今年の5月3日~5日に、岩見沢、小樽、余市などから穂別でエスペラントの会合を開いて欲しいと言う要望があつたので学当会と開いた。この4月からは、父兄会とか他の会合のない限り放課後勉強をしている。

今後は東室蘭や鶴川の中学校と連絡を取り互に友好を深めてゆきたいと考えて居ります。

8) 札幌北高校のエペラントクラブ活動について

木 村 喜 重 治 氏

今学校のエスペラントクラブ活動の話が出ましたので一寸北高校の模様を紹介させていただきたい。

札幌エス会で昨年6月～7月に婦人会館でエスペラント講習会を開きましたがその時の講習生の中に北高校の田中さんと言う方がいて、その人が中心になり今年の4月に希望者を20名集め、学校の正規のクラブとして発足、毎週金曜日に集まって勉強して居ります。

札幌エス会にも是非応援して欲しいと言う事で私が毎土曜日の午後1時間乃至2時間指導して居ります。

9) 室蘭エスペラント会 平 田 岩 雄 氏

残念乍ら報告する様な活動はありません。毎週木曜日午後6時から総会を開いておりますが集まるのは3人～4人位です。昨年10月29日より12月14日迄初等講習会を開いたが希望者4名でどうやら終りまで来たのは2名。

今年の2月ポロト沼で 小牧の方とスケート会。東中学の菅原さんが今春エスペラントクラブを組織しましたがまだ活動を始めておりません。クラブ員は8名。

◎ 日本エスペラント学会協議員会出席報告

ア リ マ ヨ シ ハ ル 氏

今年の5月24日学会二階の会議室で開催された協議員会の模様を、主として三宅さんの事業報告や世界大会備準状況等について報告。

要旨は、最近組織、運動状況が上向している事。マスコミが注目し始めた事。特に若い人、学生の運動が非常に活潑になつ事。

八木博士が今年の5月6日死去した事。

世界大会の備準では、会場が文化会館から新設されるプリンスホテルに変わるらしい事。寄附が240万位集まっているがまだ150万～200万位不足している事等。

◎記念撮影

12、30 昼 食

13、30 再 会

議長から、協議会に先だち、議事進行について、協議会は全員参加でなく、地域別代表者が集まって協議し決論を出しその決論を皆に諮つてきめると言う方式を採用し、少い時間を有効に使用したらどうかと相談した。これに対して由仁新田為男氏から賛成意見の発表あつて議長発言通り決定。

地区代表の選定は議長一任の形となり次の通り指名された。

小樽 早川昇 高橋達治 佐藤不二雄

札幌 相沢治雄 高橋要一

由仁 新田為男

苫小牧 影浦英明

室蘭 村木昭徳 の各氏

◎ 協 議 会

別室で開催次の決論を得る。

1) 青年組織の確立に伴い北海道エスベラント連盟の規約改正の件。。。。。

次の様に改める：H、E、Lの中に青年部を置く、会費は現行年300円を400円に改める。

2) H、E、L役員改選の件。。。。。

次の通り改選し、事務局は当分の間小樽に置く。

会長 山賀勇（小樽） 事務局長 高橋達治（小樽）

委員 吉田栄（函館） 早川昇、佐藤不二雄、石黒実（以上小樽） 児玉広夫、永田明子（以上札幌） 新田為男（由仁） 星田淳、影浦英明（以上苫小牧） 塩谷登（穂別） 須藤昭三、平田岩雄（以上室蘭） 青年部長 村木昭徳（室蘭） の各氏。

3) 好ましくないエス語化について（例 Bonzo 僧）・・・

更に調査した上で採り上げる。調査結果は事務局へ報告のこと。

4) 次期大会開催地の件・・・

札幌で開催する。時期は6月下旬～7月上旬か世界大会終了後の9月上旬。

5) 其の他

要望事項として、才50回世界大会の資金難解消のため、北海道後援会を通じて出来る丈寄附をしていただきたい。

以上の決論は協議終了後全員に諮られ異議なく承認となった。

◎アミケーツアクンスイド。

協議会と併行して行なわれた。

1) 吉原氏のエスペラントの基礎的常識についての話し。（新しい人に質問し答えを求める形式で）

2) 星田淳氏の歌の指導

3) 苫西高校生の合唱

4) 木村喜治氏、吉田栄氏の独唱

5) アリマヨシハル氏の外国から来たエスペランティストの交歓体験談、文通のたのしさその効用についての話し。

◎次期大会開催地代表の挨拶 児玉広夫氏

明年札幌で大会を開く事になりましたが、昨年の小樽さんや今年の室蘭さんの様に御満足のゆくアクツエプトが出来るかどうか甚だ心もとない。札幌は若い人が少ない。いきをい私や永田さんが中心になつてやらねばならないと思います。どうか札幌へ御出の折には、私(道庁、人事課)なり、永田さんなりに連絡していただき御要望事項など御聞かせ願えれば幸いです。御引受けした以上最善を尽して頑張りたいと思つて居りますのでよろしくお願い致します。

◎ Tagigō 音唱

16、00 閉会

◎ 附記

室蘭としては全く何んのキメ手もなく大会を迎えどうなる事かと心配だつた。たゞ会場は従来は少し広すぎる様に思つていたので少しでも interamikigō に都合のよい様にと狭い会場を準備し、多少の飾り付けで verda atomosfero を出そうとした。

協議会は最初から分けてやり、少しでも iuter-amikigō の時間をと心がけた。然しどんな方法で? となるのはたと壁に打突かりどうしてよいか解らなくなつてしまう。一つの部屋に朝から夕方迄ではどうしても疲れて無理な事がこんどの大会でよく解つた。絶対に場廻^場えが refresigō のため必要と思う。interami^Kigō もただ部屋の中丈で話し合ふ(この事も初対面同士では無理)ことよりも、何かの行動を共にする中で、気分もほぐれ自然な交流が出来るのではなかるうか。

穂別から中学生の方が沢山長い列車の旅をして参加された

のに、事前にわかつていながら何等の受入態勢も計画出来なくて申訳けなかつたと思う。

最後に、アンケートの用紙を配り次回の参考にしたいと思つたが殆んど集まらなかつた。僅かに「時間厳守して欲しい」「もう少し柔い雰囲気を」「大会当日午前中の行事を前日に行い、当日は午後から全員参加のレクリエーションにして欲しい」「初心者に余り難しい質問はしないで欲しい」等が見られた。

兎に角、参加の皆さんの寛容と御協力でどうにか大会が終了出来た事を、又物心両面から暖い応援をして下さつた小牧の方々に厚く感謝する次第です。

(了)

才28回北海道エスペラント大会会計報告

収入の部 会 費 18,350 (350円×35人、250×25人
100円×5人)

寄 附 金 5,250 (別記)

前夜祭会費 4,550 (130円×35人)

宿 泊 費 10,200 (600^円×17人)

計 38,350 円 不在参加費 未収 11人分

寄附金内訳

吉 田 栄 様 2,000 川崎英三 様 400

小樽エス協会様 1,000 山 賀 勇 様 200

佐々木 実 様 1,000 江口音吉 様 150

高 橋 要 一 様 500 計 5,250 円

支出の部

大会準備費	2,674	(事務費 1,174、通信費 1,500)
前夜祭	6,350	(食事 4,550、外 1,800)
宿泊費	10,200	(600円×17人)
会場費	1,900	
	2,600	
	6,720	(120円×56人)
	2,880	(40円×72人)
	1,026	(文通費写真送料その他)

計 34,350 円

残金 4,000 円 H、E、L 納入

オ 28 回北海道エスペラント大会参加者

1964-6-7 ムロラン

稲葉 暢夫	東京都大田区本蒲田 1-3 (諸星方)
吉田 栄	函館市船見町 43
早川 昇	小樽市緑町 2丁目 2
高橋 達治	// 桜町 307
石黒 実	// 奥沢町 7-142
小泉 恵子	// 花園町西 3-1
○山 賀 勇	// // 東 3-11
佐藤 不二雄	// 稲穂町西 3-26
吉田 虎幸	// 清水町 34
佐々木 郁子	// 永井町 3-6
吉原 正八郎	札幌市麻生町 16-2
木村 喜生治	// 白石町大谷地 1001
○山 岸 悦子	// 南 7条西 1丁目

永田明子	札幌市北16条西5丁目
アリマヨシハル	〃 南3西2南3条アパート513
アリマフジエ	〃 〃
児玉広夫	〃 菊水北町5丁目
○佐藤弘子	〃 篠路町中沼16
○中村実	〃 北17条西3丁目 出口方
相沢治雄	〃 澄川60
高橋要一	〃 豊平5条9丁目道管アパート933
○山崎久蔵	〃 北26条西8丁目
○江口音吉	小樽市奥沢町4-22
○木津義雄	旭川市1条通り7丁目左4号
○佐々木美智代	北見市山下町3丁目
○相馬正子	〃 常盤町354
○近藤晴宣	上川郡和寒町字松岡38
浜田国貞	岩見沢市緑丘学大希望寮9号
新田為男	夕張郡由仁町字三川
星田淳	苫小牧市西部2区56号
北畠瞳	〃 表町18
○北畠千寿	〃 〃
玉腰寿子	〃 元町229
沖谷陽子	〃 西町15
竹内弘子	〃 彌生町18
加藤恵美子	〃 表町18北畠方
新田伸枝	〃 幸町1
大西明子	〃 西部1区133号
太田美代子	〃 山手2区35号
平美代子	〃 西町15
○北川美枝子	〃 勇払149
影浦英明	〃 山手町43
影浦貞宏	〃 〃
菅原稔	〃 幸町28
入谷哲彦	〃 白金町8-8
犬沢容子	〃 勇払143

茂庭 泰子	勇払郡早来町字遠浅
○大 倉 正	常呂郡ルベシベ町イトムカ職員合宿
塩 谷 登	勇払郡穂別町字穂別
桑 原 良 一	〃
浮津憲一郎	〃
大 橋 勇 吾	〃
佐 藤 文 俊	〃
山 口 潤	〃
菅 野 裕 介	〃
磯井智恵子	〃
川村由美子	〃
中村淑子	〃
藤田靖恵	〃
浜田千鶴	有珠郡伊達町字有珠 3
菅原鉄雄	室蘭市みゆき町 2丁目 16-34
○佐々木 実	〃 本輪西町富士鉄社宅 251-1
須藤昭三	〃 日ノ出町 2-356 国鉄宿舍
山田つゆ	〃 田恋南町 32
○川崎英三	〃 〃 11
小林陽子	〃 知利別町 269
村木昭徳	〃 高砂町 223
酒井幸枝	〃 本輪西町 286
西 勝 義	〃 官の森町 4丁目 22-1
外 川 進	〃 中島町 2丁目 30-6
平田岩雄	〃 東町 2丁目 24-10

出席 56名 不在参加 16名 計 72名

(○印は不在参加を示す)

北海道エスペラント連盟規約

- 1、この連盟は北海道連盟(H o k k a i d o E s p e r a n t o
L i g o) といひ事務局を札幌市におく
- 2、この連盟は北海道在住のエスペランティストの中の希望者
または地方会各団体で組織する
- 3、この連盟は北海道におけるエスペラントの宣伝と実用を
はかり民主的文化の向上に寄与し、世界的な交流をはかる
ことを目的とする
- 4、この連盟は目的達成のために次の事業を行ひ。
 - A、機関誌、印刷物の発行
 - B、講習会、展覧会等の開催
 - C、日本エスペラント学会、その他のエスペラント団体と
の協働
 - (C)、内外諸文化団体との提携
 - D、その他
- 5、この連盟は年一回北海道エスペラント大会を開催する
- 6、この連盟に次の役員をおく
委員長1名、事務局長1名、常任委員及び委員若干名
- 7、委員長はこの連盟を代表する
- 8、各委員の任期定期大会から次の定期大会までとする
- 9、この連盟の会費は1名につき年額400円とする
- 10、この連盟に青年部をおく、青年部規約は別に定める
- 11、この規約は大会の決議がなければ変更することができ
ない

1946年	9月22日	決定
1948年	11月3日	才1回改正
1954年	9月23日	才2回改正
1956年	9月23日	才3回改正
1963年	8月3日	才4回改正
1964年	6月7日	才5回改正

(緑の星について)

星 田 淳

大会の席上でも一寸話題になつたESPの象徴、緑の星について。あの時私が読んだMajorie^{Boulton}のZamenhofの一篇は次の通りでした。(P. 85)

Esperanto akiris sian propran simbolon, la kvinpintan verdan stelon, kvankam dum longa tempo

oni ne permesis al rusaj esperantistoj ĝin porti.

La verda koloro tradicie simbolas esperon; oni povas diversmaniere modifi tiun insignon por diverscelaj societoj. Kiam iu demandis al Zamenhof mem, en 1912, eĉ li ne certis, kiel la stela emblemo kreiĝis; sed li kredis, ke de Beaufront unue proponis la verdan stelon. B.G. Jonson de Oslo estis la unua, kiu proponis, ke ĉi esperantistoj portu ian signon por rekoni unu la alian.

このL、De Beaufront が緑色と星のしるしを最初に提案したという事は、Esperantisto (15 / Mar / 1893) に Zamenhof が書いており、Z、自身も賛成だと述べているので事実でしょう。Esperantisto 読上にはその後も何度かESP、の Simbolo insigno の案がいくつか出ています。B、G、Jonson の最初のこの種の提案というのは、1892年のEsperantisto に出ています。又緑の旗のことについては、Edmond Privat の Historio De Ia Lingvo ESPERANTO の La Movado (1900-1924) の P 22 に、Boulogne - Sur mer の才一回正界大会の事を書いたあとで次のようにのべています。

BZO

De tiu tempo Disvastegis La ^Vde La verda flago Kun verda Stclo en Blanko Kvadrato Ĉe la angulo, laŭ Propono De Michaux.

現在の緑星旗は既に60年前から使われていたわけです。猶この提案者 Michaux は Boulongne-Sur mer (ブローニュシュルメル) の弁護士で才一回大会を準備した中心人物でした。

B O N Z O について

Bonzo はESPには少い日本語から入った単語です。しかしこのコトバはどうも感じがわるいから変えたいという話を大会できましましたので一寸他の lingvoj ではどうかとしらべてみました。英語では bonze (ボンズ) Webster 大辞典では日本語の bozu ~~から~~ポルトガル語の bonzo に

なつたのがもとだとかいつています。なるほどうらべてみると各国語ともこれに似た形でした。フランス語 *bonze* (ボンズ) スペイン、ポルトガルでは日エスペランと同じ *bonzo* (スペインではボンソとよむ) ドイツ語 *Bonze* (ボンツユ)、ロシア語 БОУЗ (ボンズ) でヨーロッパでは殆ど *bonze* まで同じ。日本でも今正式にはボーズとよむが、ボンズというよみ方も広く行われるし、それが数百年前にポルトガルを通じてヨーロッパに入ったのでしょう。すると既に今ではヨーロッパの人達にとつて仏僧を *bonzo* といえ、そのまま通じる。共通語となつてゐるわけです。

Esp、でこの語を採用するのもやむを得ないのでないでしょうか。

思いつくまゝ

M O K K O S

Leontodo に原稿を——と大会でも要請されてきました。北海道の *esp-istoj* みんなの雑誌であれば当然その内容も「みんなのもの」でなければなりません。その点現状では心もとないようです。

Per、(au) Pri (au) Por ESP ならよいのです。「何でもかいてやらう」とどしどし原稿を出し合おうではありませんか。

Leontodo の古いのをみると、1952年の創刊から、かなり長く、表紙以外は質の悪いザラ紙ですが、内容の方はなかなかありました。ともかく、よくかいています。

Esp 文に才 1号には 1編、2号から少しづつ多くなります

が全部の 1/4 以上にはなっていない。その中でも会員の感
ずることをそのままに書いた文、「エスペラント人種」「私
はエスペラントを信仰しております」「みたされぬ日のつぶ
やき」「ぐちやらがんもうやら」など。大会でも投稿内容を
やさしく——の件で一寸した論争があつたが私は、Leontodo
才 5 号（1953 年 3 月発行）で当時の編輯、印刷者 S - r o
山本昭二郎がかいた文を思い出していた。

「・・・創作は原則としてオミットしない方針である。そ
の代り、ほとんど添削もしないままのをのせるから、投稿さ
れる方は各自せいぜい懸命に推敲して出してもらいたい。

・・・」 なおこの時は集つた原稿 17 編、内 5 編は入り
きれず次号廻しとなつた。（当時隔月刊）

Parolas antaŭulo (2)

先輩は語る (2) S - r o 三田智大^{のりたか}
(士別)

先に昭和初期札幌エス会の先輩 S - r o 高瀬のたよりを紹
介しましたが、その(2)はやはり同時代札幌エス会の会長とし
て活動された S - r o 三田智大のたよりです。氏は 1919
年（大正 8 年）北大農学部在学中 ESP、を始められた ES
P 45 年の大先輩です。

(菅 小牧 星田)

X X X X X

Semadas Kaj semadasi sed la ekkreskaĵoj
tamen Velkas これがわたくしの体験ですが、カナモジ
主義と ESP、の道北地方への普及の Centro にならうか

と以前から考察はしています。わたくしの過去の普及技術を省みて、できればもつと普及に有能な Samideano の出現を期待したいと思つています。私の経験から、語学に興味才能のある人、宗教、平和主義など、主義のある人でないと、(実利主義だけでは)長つゞきしないと感じます。しかし ESP、も言語ですから、ismoj の如何に拘らず、普及させねばならない。その点 Z 博士の賛同した Esperantismo (才 1 回世界大会での宣言) に共鳴しています。わたくしは愛国主義、科学尊重主義、人類の生に発展主義です。愛国主義とは、故高橋邦太郎先生(大正期の ESP、Propagandisto)のいわゆる ESP、の中立(どの国にも属せず対等であるための ESP、の使用 国を愛する者は国語を愛すべきであり、国語を愛するものは日本人間では日本語、外国人とは、中立の国際語 ESP、を使うべしというのが高橋氏の持論であつた 註星田)に共鳴した事です。

私は 8 月で満 71 才になりますが etern^{jun}ulo の意気をもつて短い余命を有意義にすごしたいと思つていますが、現実の生活と、健康上の問題とで若い頃のような活動ができないのを残念に思います。

私は古い事が好きですから、地質学、考古学、神話などに興味があります。和歌にしても古今集の優美さよりも、萬葉集の素朴さの方が好きです。すべてケンランさより古いものが好きです。しかし、現代を超越した未来図を Sopiri します。そこで ESP、の未来に atendi します。私の過去の ESP、普及の努力がごくわずかながら効果をもたらした事に満足し、今後も何とかしたいとは思つています。

エス語を趣味のためであらうが主義のためであらうが、実

用のためであらうが、人々に適した方向に進ませるよう努力
しましょう。

エス語の普及に、お若い皆様のいろいろな才能を十分に発
揮なさいますことを願ひ上げます。

道新記事をめぐつて

札幌エス会 永田明子

6月7日に室蘭で行われた才28回北海道エスペラント大
会の記事が6月20日付道新朝刊の婦人欄に7段ぬきで掲載
されたいきさつをかくようにとH E L事務局から言われたの
ですが、そのいきさつについては私はよくわからないので
す。たまたま婦人部の記者が取材に当つたので、各地方会から1
名あての女性がおしやべりをする事になつたのではないかと
おもつています。

何より幸いであつたのは、記者が一名前を伺うのを忘れ
ましたが、好意的にエスペラントを取扱つてくれたことで
す。記者が直接読者の気持に呼びかけなかつたなら、こうは
反響がなかつたのではないでしよか。

反響といえば札幌ではこうです。6月20日道新に記事が
出てすぐ、まだはつきり数えたことはありませんが、札幌エ
スペラント会あてにハガキや手紙による問い合わせが30通ほ
ど寄せられたほか、私の勤務先にも20通ほどきました。電
話による問い合わせも多く、これは何本受けとつたかわかりま
せん。北海道新聞社にも問い合わせが多かつたとみえ、7月5
日付朝刊に、エスペラントに関する問い合わせは札幌エスペラ

ント会あてにするようにとの記事がのりました。その記事を見ての問い合わせがまた札幌エスペラント会あて何十通か寄せられました。これらの問い合わせに対しては、会員が手わけして返事をかきました。また、札幌エス会の例会である木曜会にも新しくエスペラントを学びたいという熱意あふ人が訪れ、木村さん、児玉さん、私の3人がそれぞれ次から次へとくる人たちに「エスペラント捷徑」を使つて学習への道をひらいていきました。困つたことには、毎週新しい人がくるたびに同じことを最初からくり返さなければならぬことです。

札幌エス会会長の吉原さんから講習をひらかなければまともになりつかないと指摘され、8月5日から30日まで毎週2回水曜日と日曜日とに8回にわたる講習会を道社会福社会館でひらくことにしました。このことは7月25日付婦人欄にのりました。

また7月28日付朝刊には、**苫**小牧エス会の星田さんがエスペラントでかかれたベトナムの本を日本語訳したものについて数段ぬきの記事がのつておりましたが、これは星田さんが機をつかんでしたことでないでしょうか。

こうして今年の道大会にはじまる1連の動きはまだ終つたわけではありませんが、これを通じて感じたことは地の中にはエスペラントの芽がたくさんうもれているということです。

いままではエスペラントを学ぶのは変り者とみられがちで、エスペランティストはまだまだ何十年かは変り者でなければならぬものだと思つて、私などは自認して、宣伝するのは時期が早すぎるとおもつていました。けれども、この予想もしない反響は、一般はエスペラントの存在やその利用価値を知つていな

いだけで、知れば一部の英語万能論者を除いてはほとんどの
人びとがその存在目的に賛意をもつものであるということを示
しているようです。

きょうもロケットによる月面写真の撮影に成功したとの報
導がありました。この頃こうした科学の進歩のおかげで、
人間の視野がひろまり、地球はひとつであるとの実感がわき、
人類全体の政府がないことや人類に共通なことばのないこと
に世界中の人びとが気付きはじめてきています。中立な人工
語の必要性がさげられるのもそう遠いことではないようにお
もいます。

エスペラントの存在目的や利用価値を正しく知るならば学
びたいという人が多く出てくることに注目して、来年の東京
での世界大会をひかえていることでもありますし、大いに意
を強くしてみんなでエスペラントを世にひろめるよう努めて
はいかがででしょうか。時は満ちてりです。

青年部の欄

H E L 青年部ニツイテ 村木昭徳

青年組織ノ事ニツイテワ、 Leontodo 等ニテ知ツテイ
ルト思イマスガ 一昨年ノ~~昔~~小牧デノエス大会以来、問題ニ
ナツテオリマシタガ昨年ノ小樽大会ノ後ニ急ニ具体化サレ、
一部デワ、スデニ活動ヲ始メテイマシタ。

此度ノ室蘭大会ニ於テ、北海道エスペラント連盟下ノ青年
部トシテ正式ニ発足致シマシタ。

尙會員ワ H E L 會員ノ中デ 35才以下ノ人ワ皆自動的ニ青

年部ニモナリマス。

役員ニツイテワ昨年小樽ニ於テ決メマシタ人達ニ今年モ引
続キトナリマシタ。

Leontodo №30ヲ~~参~~照下サイ。

ソノ中ニモデテオリマスガ、平和友好祭キャンプ参加ノ件
ワ、中止トナリマシタ。

H E L 会 計 報 告

(1 9 6 4 , A P R - - A U G)

前回報告残高 10、524円

今期収入 会費(1964)

アリマ、ヨシハル 氏	400
平田 岩雄	400
影浦 英明	400
児玉 広夫	400
北島 瞳	400
" 干寿	400
木村喜 王 治	400
永田 明子	800
石黒 実	400
津村 初雄	300
相馬 正子	300
佐々木美智代	300
村木 昭徳	400
大沢 容子	500
塩谷 登	300
ゴトーヨシハル	300
星 田 淳	300

星田文子	300	吉田栄	2,200
小田島栄	300	相沢治雄	400
茂庭泰子	400	高橋要一	700
対馬幸子	400	堀雅子	400
梅木孝昭	400	高橋達治	100
江口音吉	100	追込 分宏	400
小泉恵子	100	土田虎幸	400
東三郎	400	才28回HEL大会残金	4,000

(以上小計 28,224円)

今期支出

HEL Iuformilo	3,850円
同送料	480
HEL 名簿用紙代(北畠扱)	760
JETO 本部払込(村木扱)	3,740
事務分担金(札幌へ)	400
小包郵送料(札幌2回)	180
(以上小計)	9,410)

今回報告 差引残額 18,814

原稿募集

次号原稿メ切 11月30日

12月末日刊行予定です。ふるつて原

稿お寄せ下さい。

東 隆 氏 急 逝

古くからのエスペランチストである参議院議員 東 隆 氏が亡くられました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

1963年口絵写真コンクール

1963年度のレブーオ、オリエンタ口絵写真コンクールで才27回HEL大会の写真が入選しました。撮影者高橋達治氏のウデもさることながら、祝津の浜でニシン御殿をバックに婦人やら子供やらまことにのどかに家庭的フンイキをもりたてているのがよかつたのでしょう。尙賞品もHEL事務局で受けています。直径7cmの真鍮メタロでザメンホフ生誕百年祭を記念して作られものJ、G O T L A W S K Iの彫刻になるザメンホフ像が浮きぼりされています。

世界エスペラント大会北海道後援会について

大会の折お願い致しましたが、尙お東京大会に備えて御寄附下さるようお願い致します。

尙アリマ副会長の御努力でNE-ESPÉRANTISTOにも募金に応ぜられるための運動もすすめています。どうぞこの面でも一層御支援下さい。今期中後援資金払込者は次の通りです。

山賀 勇	30,000	(累計 90,000)
高橋 達治	1,800	(" 4,800)
江口 音吉	1,000	(" 7,000)
平田 岩雄	500	
北 畠 瞳	1,500	
池島 与三吉	1,000	
茂庭 泰子	1,200	
計	37,000	

尙後援資金を北海道後援会を通じて東京に払込みますと、
10%が北海道に残ることとなります。この後援会資金は次
の通りです。

前期までの残金	8,114円
利 子	396
今回収入(10%分)	3,700
計	13,210
振替手数料	2,325
差引残金	<u>11,885円</u>

事務局長住所変更予定

新住所 小樽市汐見台町畑 2

海員学校 官 舎

高 橋 達 治

(1 1 月 1 日 転居 予定)

正誤表

頁	行	誤	正
2	上から 5行	Eqpeso	Espero
7	下から 1	なつ事	なつた事
9	下から 3	木村喜 治	木村喜王治
10	上から 10	Taqiqo	Taqiŋo
10	" 15	interamikiqo	interamikiŋo
10	" 19	iuter-amikiŋo	interamikiŋo
17	" 4	読上	読上
17	" 5	Simabla	simbolo
17	" 9	De Ia Lingvo	de la Lingvo
17	" 11	正界大会	世界大会
18	" 5	60H3	60H3
25	" 6	良分宏	追分宏
25	" 10	Infornilo	In formilo
24	" 15	北畠千尋	北畠千尋